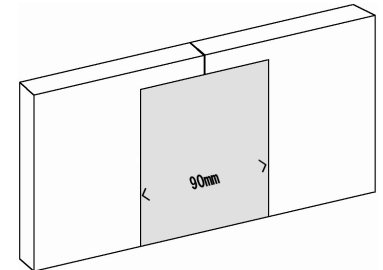


STEP 1
テープ接着面・パテ平滑仕上

ケース1 **突付け (平ボード) 工法**
 NONCRA® **JOINT工法** 併用



利点: V目地充填厚付けパテ塗不要
 但し、不陸が大きければ、厚付パテ塗の上仕上パテ塗

NONCRA®C仕上用パテ塗
しごき仕上 4号ヘラ使用 乾燥: 2時間
 ☛ ノンペーパー
 標準使用量: 1,500m/12Kg缶: 10L

ケース2 **簡易目地処理 (Vカット) 工法の場合**



1回目 **石こう露出部・珪カル・セメント板**
一液変性エポキシシーラー塗布の上
穴埋め充填・下地不陸調整

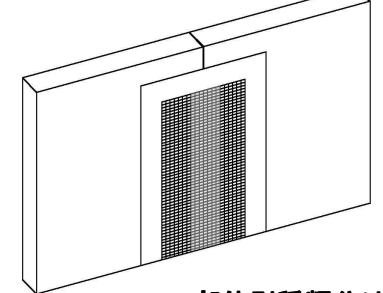
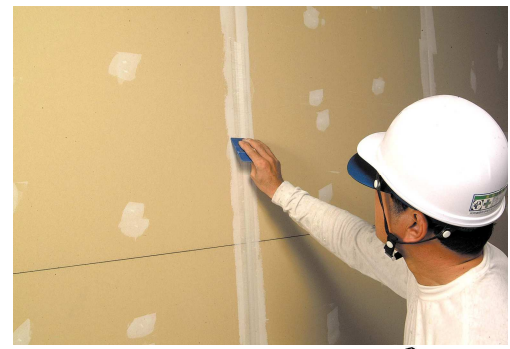
NONCRA®C特性厚付用パテ塗

清水100cc程度/Kg缶 加水ok
 マザールで良く攪拌 乾燥: 2時間以上
 標準使用量: 600m/9Kg缶: 12L
 2回目 **パテヤセ・下地不陸調整**
 テープ接着面下地ごしらえ

NONCRA®C仕上用パテ塗

しごき仕上 4号ヘラ使用 乾燥: 2時間
 ☛ ノンペーパー
 標準使用量: 1,500m/12Kg缶: 10L
 注意: ・Vカット手加工部は変性エポキシシーラー目地刷毛塗
 ・パテヤセを無くし平滑面仕上げ
 ・ボード目地部のビス留付間隔チェック
 壁: 200mm以内 天井: 150mm以内

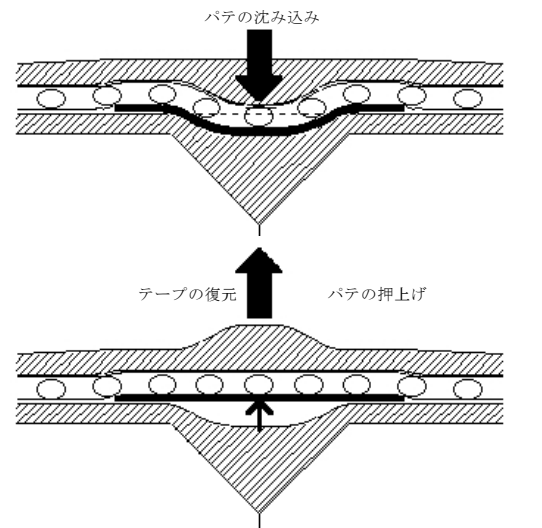
STEP 2
NONCRA® テープ貼着



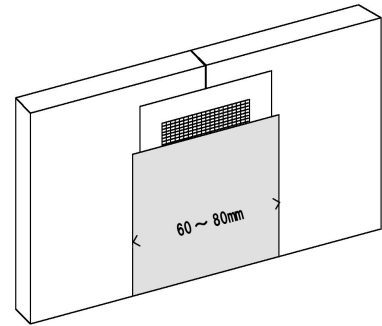
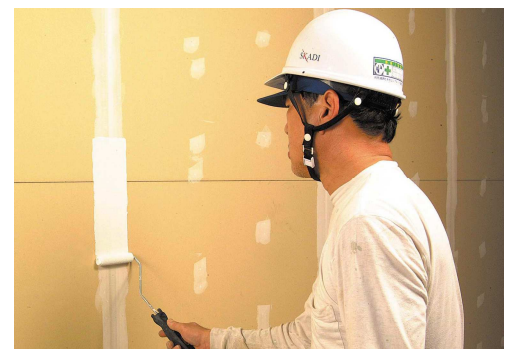
☛ **部位別種類分け**
 好目地テープ: **NONCRA. E. P**
 コ目地テープ: **NONCRA. E. S-パ-**
 強化部位・GL工法・階段室・軒天
 開口部・ボード1枚貼

- 1回目 **NONCRA®テーププライマー塗布の上**
手貼で継目中心に命中仮貼
 ☛ ・テープをたるませるとパテが割れます。
 ・接着面の粗面、粉吹、湿り気は貼着禁止
- 2回目 **テープ本貼~離けい紙剥し**
専用フィルム用ヘラでしごき圧着
 ☛ ・金ヘラ押えはテープが密着しません。
 ・テープの接着不良はテープのミミにひび割れ、浮き、剥離がでます。
 ・テープのシワはしごき取ってください。

3回目 **テープフィルム耳タッカ留付固定@5cm**
警告 パテヤセのままテープを貼った場合筋状のフクレが出る!!



STEP 3
NONCRA® テープ接着



☛ **一般部位**
 弾性下地処理材ローラー塗
 丸短毛ミニローラー2~3インチ使用
目的: 吸込止め全面塗削減、テープの付着力強化と隠ぺい、ミミ割れ・ひび割れ防止

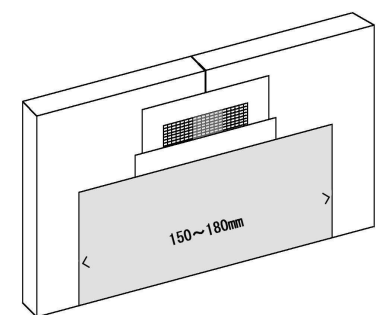
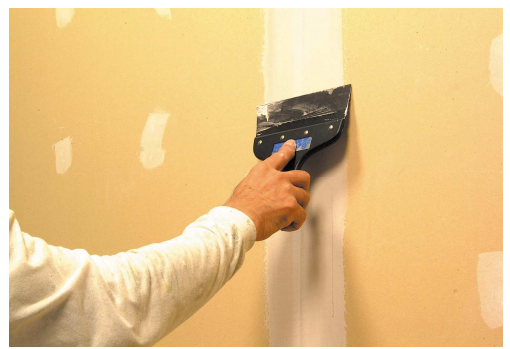
NONCRA®エポコート
 または
NONCRA®弾性コート塗
 無希釈 乾燥: 2時間以上
 ☛ ローラーの両耳は霧吹き仕上げ

☛ **ひび割れ防止強化部**
GL工法・階段室・軒天・開口枠廻り、

1回目 **NONCRA®弾性エポキシ樹脂塗**
 2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%
 塗幅: テープ上 60~70mm
完全ヘラしごき取り
 標準使用量: 50m/主剤250g+硬化剤250g
乾燥: 1日以上厳守
警告 ・エポキシ樹脂硬化前に塗料・パテを塗ると**カメノコ状亀裂**が入る!!

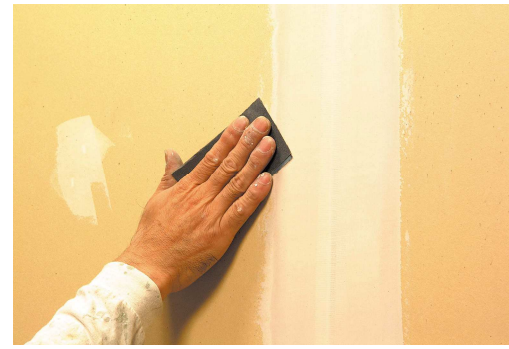
2回目 **NONCRA®エポコート**
 または
NONCRA®弾性コート塗
 無希釈 乾燥: 2時間以上
 ☛ ローラーの両耳は霧吹き仕上げ

STEP 4
仕上パテ塗



NONCRA®Cパテ塗
 1回目: 厚付パテ 1 + 仕上パテ 2 混練使用
 2回目: 仕上パテのみ
 150~180mmヘラ (㊤ステンレススーパーシルバー) 使用
 塗幅 150mm~180mm 乾燥時間: 2時間以上
 標準使用量: 600m/12Kg缶: 10L
 平均塗厚: 0.05~0.1mm (20g/m~35g/m)
 ☛ ・ガラスクロスが見え隠れする程度
 ・厚付け厳禁 パテ割れの原因

STEP 5
サンディング



当てペーパーかけ程度
 適時P240~P320ペーパー使用
 ☛ ・パテの両耳をやさしく消す
 ・ボード表面紙の毛羽立ち厳禁

パテ仕上形状
 硬化乾燥時塗付標準厚
 0mm ≧ 0.15~0.2mm ≦ 0mm

無粉塵研磨作業には、
有ドライウォールサンダーを
ご使用下さい。

“NONCRA®C&E・強化目地処理工法”について

本目地処理工法は、従来にないテープの強度と接着方式により、接合部の補強効果を発揮しますが、ひび割れが発生しないことを保証するものではありません。
“ひび割れ”が生じた結果について、弊社はその責は一切負いかねますので、あらかじめご了承の上ご使用下さい。

- ☛ **注意**
- テープは粘着剤付きですが、接着強化に**NONCRA.テーププライマー**を塗布の上貼着して下さい。
 - 使用するパテは下地との付着強さとヤセを考慮し、専用の**NONCRA.C特性厚付用パテ**、**NONCRA.C仕上用パテ**を使用して下さい。
 - V目地のパテヤセを無くし、平滑仕上げ後にテープを貼着して下さい。
 パテヤセを残したままテープを貼ると、テープ上のパテが筋状にフクレひび割れが出てしまいます。
 - テープ上は下地とのテープの固着強化、目地処理跡の隠ぺい、パテかきの作業性向上を兼ね**NONCRA.エポコート**、**NONCRA.R弾性コート**を塗布して下さい。
 - テープ上のパテの厚付けは、塗られたパテのひび割れの原因となります。
 - 以下の場合、**標準工程に追加**してください。
 ①塩化ビニール樹脂エナメル仕上の場合、Step5の後で下地全面に変性エポキシシーラーを塗布してから仕上げして下さい。
 ②GL工法や硬質プラスターボード並びに1枚貼の横目地、木造下地、木部・コンクリートとボードの取合い、出入口扉廻りなど震動性状が異なる部分には、別途**NONCRA.Eスーパー**を使用して下さい。